

令和7年度6月（第3回）雲仙市教育委員会定例会会議録

期 日 令和7年6月30日（月）14時10分から16時08分
場 所 雲仙市千々石庁舎3階 大会議室
出席者 ・大津善信教育長 ・江川儀平教育長職務代理者
・永岡悦子委員 ・進藤梓委員 ・寺田三千裕委員
・事務局（ 本田教育次長、草野総務課長、松田学校教育課長
宮崎生涯学習課長、梶山スポーツ振興課長
総務課藤田課長補佐（書記） ）

欠席者 なし

会議日程

第1 前回会議録承認の件

第2 報告事項

- （1）教育長の報告
- （2）各課の事業等の取組状況及び計画
- （3）各課からの報告

第3 付議事項

報告第5号 教育委員会事務局職員の人事異動について

議案第6号 雲仙市教育振興基本計画検討委員会委員の委嘱について

第4 その他

次回雲仙市教育委員会定例会の招集日程について

教育長が令和7年度6月（第3回）雲仙市教育委員会定例会の開会を宣言する。

日程第1 前回会議録承認の件

- ・「前回会議録承認の件」を議題とし、教育長から令和7年度第2回定例会会議録署名委員に永岡委員及び寺田委員を指名する。

委員

- ・一部文言の修正をお願いする。

事務局

- ・資料の修正を行う。

教育長

- ・他に意見、質問がないことから、令和7年度第2回定例会会議録の承認を宣言する。

日程第2 報告事項

（1）教育長の報告

- ・教育長が月例報告について、資料により説明・報告を行う。

委員

- ・雲仙市小学生クラブ活動振興会とはどういった会なのか。

事務局

- ・小学生のクラブ活動の競技団体が市内に48団体あり、そのクラブの集まりである。年に1回総会を行っている。市からの補助金を振興会を通じ各クラブに出している。総会の折に市から練習時間や指導のあり方についての説明等を行っている。

委員

- ・48団体のうち、学校単位でみた場合に単独で活動できている団体はどれぐらいか。

事務局

- ・把握できていない。なお、48団体の競技別内訳として、空手が2団体、バレーボールが16団体、陸上が2団体、剣道が2団体、サッカーが5団体、バスケットボールが7団体、柔道が2団体、ドッジボールが1団体、ソフトボールが10団体、バドミントンが1団体となっている。

委員

- ・総会は年に1回ということだが、社会体育なので学校とのかかわりは意外と難しい。市教委は、活動時間、場所の管理、休みの設定など、総会の時に指導をしっかりとっていたきたい。総会には指導者ではなく保護者代表が出ているのか。

事務局

- ・総会には、保護者代表と指導者が出ている。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

（２）各課の事業等の取組状況及び計画

事務局

- ・資料により各課別に説明する。

委員

- ・千々石第一小学校に病気で休職中の教師がいるが、市内全体ではどれぐらいの休職者がいるのか。

事務局

- ・小学校で２名、中学校で１名である。

委員

- ・千々石のボッチャ大会に参加した。ほかの地区で開催しているところはあるか。

事務局

- ・今回は、千々石町の子ども会で企画・開催しており、他の地区の健全育成会や子ども会での開催はない。

委員

- ・リフレッシュセンターの水質検査は、年に何回行っているのか。

事務局

- ・年に２回行っている。

委員

- ・リフレッシュセンターでこれまでにレジオネラ菌が検出されたことはあるのか。

事務局

- ・検出されたとの報告は受けていない。

委員

- ・レジオネラ菌発症の可能性のある施設であるということは、保健所から連絡があったのか。

事務局

- ・発症者の行動パターンの中にリフレッシュセンターが含まっていたため、疑いがある施設ということで保健所の立ち入り検査があった。

委員

- ・奨学金の返済状況はどうか。

事務局

- ・返済が滞っている方もいる。

委員

- ・何らかの理由で返済が難しいというときは、返済猶予は可能なのか。

事務局

- ・確認する。

委員

- ・テレビ等で授業風景が放送される場合の学校の手順・留意点等があれば教えてもらいたい。

事務局

- ・きちんとした手順・ルールはない。今回は、事前に教育委員会事務局へ取材をしたい旨の連絡が入ったため、事務局から学校へ連絡し、学校は、映像等が放送されることを保護者から了承を得たうえで取材を受けた。

委員

- ・全保護者の了解を事前にとったうえで対応したということか。

事務局

- ・委員のおっしゃるとおりである。

委員

- ・映像配信は慎重に判断しないといけないと思う。校長一人の判断ではできないと思う。

委員

- ・管理職員選考試験の受験状況はどうか。特に教頭試験はどうか。

事務局

- ・県へ申し込むこととなっており、県から情報がまだ来ていない。ただし、市の校長会で管理職員選考試験に向けた勉強会を実施しており、その勉強会での教頭志願者は、小学校で4名、中学校で2名と少ない状況である。
県教委からも教頭試験の受験者が少ない傾向にあるので、再度声掛けをしてもらいたい

旨の依頼があったため、その旨を校長宛て依頼を行っている。

委員

- ・給特法の改正があったが、その資料をいただきたい。教職調整額が改正されるようだが、校長にはない。給与面で管理職をもう少し優遇しないといけないと思う。
- ・8月9日の県民祈りの日は登校日だが、ほかの登校日の状況はどうか。

事務局

- ・登校日は、校長が決めることであり、教育委員会事務局で指導はしていないが、学校要覧等で確認しており、最近では8月21日も登校日でない学校が増えてきている。

委員

- ・5月1日付で学校基本調査があり、児童生徒数や学級数を市教委で把握していると思うので、その資料をいただきたい。

事務局

- ・後ほど資料を配布する。

委員

- ・南串山文化センター解体工事とは、南串第二小学校の旧校舎を解体するということか。

事務局

- ・委員のおっしゃるとおりである。

委員

・携帯電話に市役所から着信があって、その際は取れなかったもので、その後掛け直した際に、掛けた部署がわからなかった。わかるようになるいい方法はないか。

事務局

・市役所の財産管理課から、「代表電話から電話した場合に不在であった場合には、電話交換手に必ず伝えるように」と徹底喚起がなされている。また、現在は各課毎の番号で電話ができるように設定されており、そういったことが少なくなるようになっている。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

(3) 各課からの報告

事務局

- ・スポーツ振興課からスポーツニーズの調査について説明する。

委員

- ・ 県教委が調査物を極力減らす方向であると聞いたが、雲仙市ではどうか。

事務局

- ・ 県教委が、文書の選別を行うということで聞いているが、まだ示されていない。ただし、現状でも学校への配布物については、学校教育課では精査をしているところである。

委員

- ・ 他部局から学校へ配布するものは、必ず学校教育課を通るのか。

事務局

- ・ 必ずではないこともある。学校教育課を通るものは精査している。

委員

- ・ いろんな部局があるので、学校への配布物は精査や取りまとめる必要があると思う。

教育長

- ・ 月に2回各部局長が集まる会議があるので、その場でも伝えていきたい。

事務局

- ・ 教育次長から令和7年第2回雲仙市議会定例会の概要について説明する。

委員

- ・ 家庭訪問の在り方についての質問に関し、雲仙市内で実施している学校と実施していない学校がある。学校規模や保護者のニーズ、児童生徒の実態などに応じ考えれば良いと思うが、学校が早い時期からきちんと説明しないといけないと思う。
- ・ GIGA スクール関係について、タブレットは家に持ち帰っているのか。

事務局

- ・ 市教委としては、持ち帰るように指導している。

委員

- ・ 家庭に通信環境が無い場合はどうしているのか。通信環境を必要としないものか。

事務局

- ・ 無償で通信機器を貸し出すようにしている。ただし、通信費は保護者負担である。

委員

- ・ 実態として持ち帰っている学校は多いのか。

事務局

- ・ 多い状況である。

委員

- ・スケートボード場の件で、公的なものは県内にどれぐらいあるのか。

事務局

- ・把握できている範囲では、島原市、諫早市、大村市にある。島原市は駐車をスケートボード場として囲っている程度のもの。諫早市と大村市は専用のものがある。国見の百花台公園の中にもある。

委員

- ・公的なものを作るとなると大変だと思う。

委員

- ・令和の長崎スクール事業に関し、南串第一小学校が手を挙げたのか。

事務局

- ・市教委から依頼したものである。

委員

- ・市議会の傍聴に行ったが、教育長をはじめ事務局職員は協力し合ってしっかりとした答弁をしていた。委員として誇りに思った。

教育長

- ・鶴田小学校も傍聴に来ていた。子どもが感じたことを後で確認したい。また、スケートボード場の質問に関し、今は、子どもたちの流行がアーバンスポーツにあるようである。これを契機として、市としてどのように推進するのか考える機会になった。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

日程第3 付議事項

1 報告第5号 教育委員会事務局職員の人事異動について

事務局

- ・報告資料により説明する。

教育長

- ・特に意見、質問がないことを確認する。

2 議案第6号 雲仙市教育振興基本計画検討委員会委員の委嘱について

事務局

- ・議案資料により説明する。

委員

- ・会議は何回開催されるのか。

事務局

- ・5回を予定している。

委員

- ・いつまでに策定するのか

事務局

- ・目標は来年2月だが、12月の定例教育委員会で内容の説明をしたいと考えている。

教育長

- ・他に意見、質問がないことから承認を宣言する。

日程第4 その他

- 1 次回、雲仙市教育委員会定例会の招集日程について、令和7年7月30日（水）午後2時00分から開催することを確認する。
- 2 総合教育会議の日程について、令和7年8月4日（月）午後2時30分から開催することを確認する。

教育長

- ・他に意見、質問、報告等がないことを確認し、令和7年度6月（第3回）雲仙市教育委員会定例会の閉会を宣言する。